

岩国市及び和木町における住宅用火災警報器の奏功事例

平成21年～

発生時間	建物種類	出火原因	概 要 等
15時35分頃	アパート・マンション	子供の火遊び	5階建ての共同住宅1階の部屋にいた男性が、窓の外で住宅用火災警報器の鳴動音がしているのを聞き、同じ建物の2階の窓から黒煙が出ているのを発見した。同人は直ちに駆けつけ、隣人と協力して水バケツで消火した。火遊びをしていた子どもが気道熱傷（中等症）を負った。
0時40分頃	アパート・マンション	たばこの火の不始末	居住者が吸っていたたばこを灰皿に置いたまま居眠りをしたため、火のついたたばこが絨毯に落下、出火したもので、住宅用火災警報器の鳴動音で気づき、初期消火を行わず避難し隣人に通報を依頼したものの。
20時16分頃	長屋	コンロの火の消し忘れ	居住者がテーブルコンロに鍋をかけ、火をつけたまま外出したため、鍋の中身が焦げ煙が発生したもので、居間に設置していた住宅用火災警報器が感知し鳴動した。その音に気付いた隣人が屋外に設置されていたプロパンガスのバルブを閉じた後に通報したものの。
17時10分頃	アパート・マンション	コンロの火の消し忘れ	居住者がテーブルコンロに鍋をかけ、火をつけているのを忘れてお風呂に入ったところ、住宅用火災警報器の鳴動音がしたため、お風呂から出てみると部屋の中に煙が充満し、鍋から煙が出ていた。すぐに火を止め鍋に水を入れて流しに置き、道路向かいに住んでいる娘に知らせ、娘が通報したものの。
16時35分頃	アパート・マンション	コンロの火の消し忘れ	居住者がテーブルコンロで魚を調理中のまま外出したため室内に煙が充満し、その煙を住宅用火災警報器が感知し鳴動しているのを共同住宅の隣で花屋を営む女性が外に出たときに気付くとともに、煙が出ているのを発見した。同人は同棟2階に住んでいる自治会長に知らせ、自治会長が通報したものの。
17時04分頃	アパート・マンション	コンロの火の消し忘れ	居住者がガスコンロに鍋をかけ、火をつけているのを忘れて寝入ってしまった。隣人が部屋の中で何かの警報音がしていることに気付き外に出たところ、焦げ臭いにおいがしたため火事ではないかと思い119番通報をしたものの。
3時30分頃	木造2階建て住宅	不明	住宅において、居住者（5人暮らし）と友人1名が就寝中、室内に煙が充満し、住宅用火災警報器が鳴動している事に友人が気付いたため、即座に居住者家族に知らせ、全員無事に屋外に避難した。
11時45分頃	木造2階建て住宅	コンロの火の消し忘れ	住人がガスコンロに鍋をかけ、火をつけたまま外出したため、空焚き状態となり発生した煙を感知した階段の住宅用火災警報器が鳴動した。近所の住民が住宅用火災警報器の鳴動音に気づき、1階トイレの窓ガラスを割り進入、1階台所のガスコンロのスイッチを切ったものの。
8時30分頃	木造平屋建て住宅	コンロの火の消し忘れ	住人がガスコンロに鍋をかけ、火をつけたまま居間でテレビを見ていたところ、台所の住宅用火災警報器が鳴動したため、火を付けたままであることを思い出し、焦げた臭いとともに白い煙が充満していたため、自ら119番通報をしたものの。
16時00分頃	木造平屋建て住宅	コンロの火の消し忘れ	住人が、ガステーブルのグリルで魚を調理中に別室の掃除のためにその場を離れた。その後、台所の住宅用火災警報器が鳴動していたため台所を確認すると、室内に煙が充満しているのを発見し、自ら119番通報をするとともにグリルの火を消したものの。